

御津中学校が、「第18回キャリア教育 優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞しました。

令和8年1月19日（月）文部科学省で行われた「令和7年度キャリア教育推進連携シンポジウム」に於いて豊川市教育委員会と共に表彰を受けました。この表彰は、キャリア教育の充実発展に尽力し、顕著な功績が認められた教育委員会、学校及びPTA団体等に対して、その功績をたたえ、文部科学大臣が表彰することにより、キャリア教育の充実を促進することを目的としています。

文部科学大臣表彰の受賞校等は、教育委員会の部9団体、学校の部106団体、PTA団体等の部12団体、合計127団体です。受賞校等は、各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦を受け、文部科学省が決定しました。

キャリア教育とは、子どもや若者が将来、社会の一員として自立し、自分らしい生き方（キャリア）を形成するためには必要な、自己理解、職業理解、課題対応能力、キャリアプランニング能力などを育てる教育で、単なる進路指導を超えて、生涯にわたるキャリア発達を支援する、より広範な概念です。社会の変化が激しい現代において、生きる力や変化に対応する力を養うため、学校教育全体で重視されており、職場体験だけでなく、日々の学習や体験活動を通じて実践されています。

御津中学校の実践「未来への懸け橋～御津の町や自分の生き方を見つめて～」は、文部科学省のHP第18回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰取り組み内容に掲載されています。

表彰状は、額に入れて職員室前に掲示しようと考えています。

